

電気電子工学委員会 デバイス・電子機器工学分科会（第26期・第3回）議事要旨

1. 日時・場所

- 日時: 令和7年1月8日(水) 9:00~11:00
- 場所: 遠隔会議(主催会場: 大阪大学 森勇介委員研究室)

2. 出席者

- 大橋弘美、田中雅明、青砥なほみ、荒井滋久、板垣奈穂、井上弘士、河野隆二、国分泰雄、谷本明佳、為近恵美、中野義昭、西澤典彦、西山彰、藤島実、松尾慎治、森勇介、若林整

3. 議題

(1) デバイス・電子機器工学分科会体制変更について

- 新規委員として井上弘士氏(九州大学)、西山彰氏(東京科学大学)が正式に参加。

(2) 前回議事録の確認

- 前回議事録を確認した。

(3) シンポジウム開催に向けた企画案について

- 主な議論内容:
 - 目的とテーマ:
 - 若手研究者支援に加え、社会課題にフォーカスした多角的なテーマが提案された(例: 半導体技術者の育成、ダイバーシティの推進、生成AI活用)。
 - 経済安全保障や留学生問題、ジェンダー平等の観点も重要視。
 - 企画内容:
 - 学術的俯瞰性を高めることを重視し、多様な視点を持ち込むシンポジウムの構想が検討された。
 - 応用物理学会、電子情報通信学会など特定の学会を巡回するシンポジウム案が挙げられた。
 - 高校物理教育の微積分導入や基礎科学教育の強化が提言された。
 - 博士人材の育成・確保を目指し、産学連携や国際協力が議論された。
 - 若者視点を取り入れるためのアプローチや、上からの押し付けとならない方法論が模索された。
 - 開催方法:
 - オープン参加形式(リモート、無料)を採用し、多様な層の参加を目指す。
 - MOT学会、エレクトロニクス実装学会、日本経済研究センターとの協賛案も浮上。

(4) その他

- 2週間後をめぐりに分科会を開催する

4. 配布資料

- 資料 1: 第 25 期デバイス・電子機器工学分科会【議事次第】
- 資料 2: 第 25 期デバイス・電子機器工学分科会名簿（改訂版）
- 資料 3: 第 25 期デバイス・電子機器工学分科会第 3 回議事録

以上